



幸樹

こう じゅ

第81号

2021年12月1日



ホームページ



職員募集

発行・一般社団法人幸樹会「幸樹」編集委員会

……………幸樹会事業所……………

からたち薬局・介護ショップからたち ☎047-710-2785

あんず訪問看護ステーション ☎047-701-5559

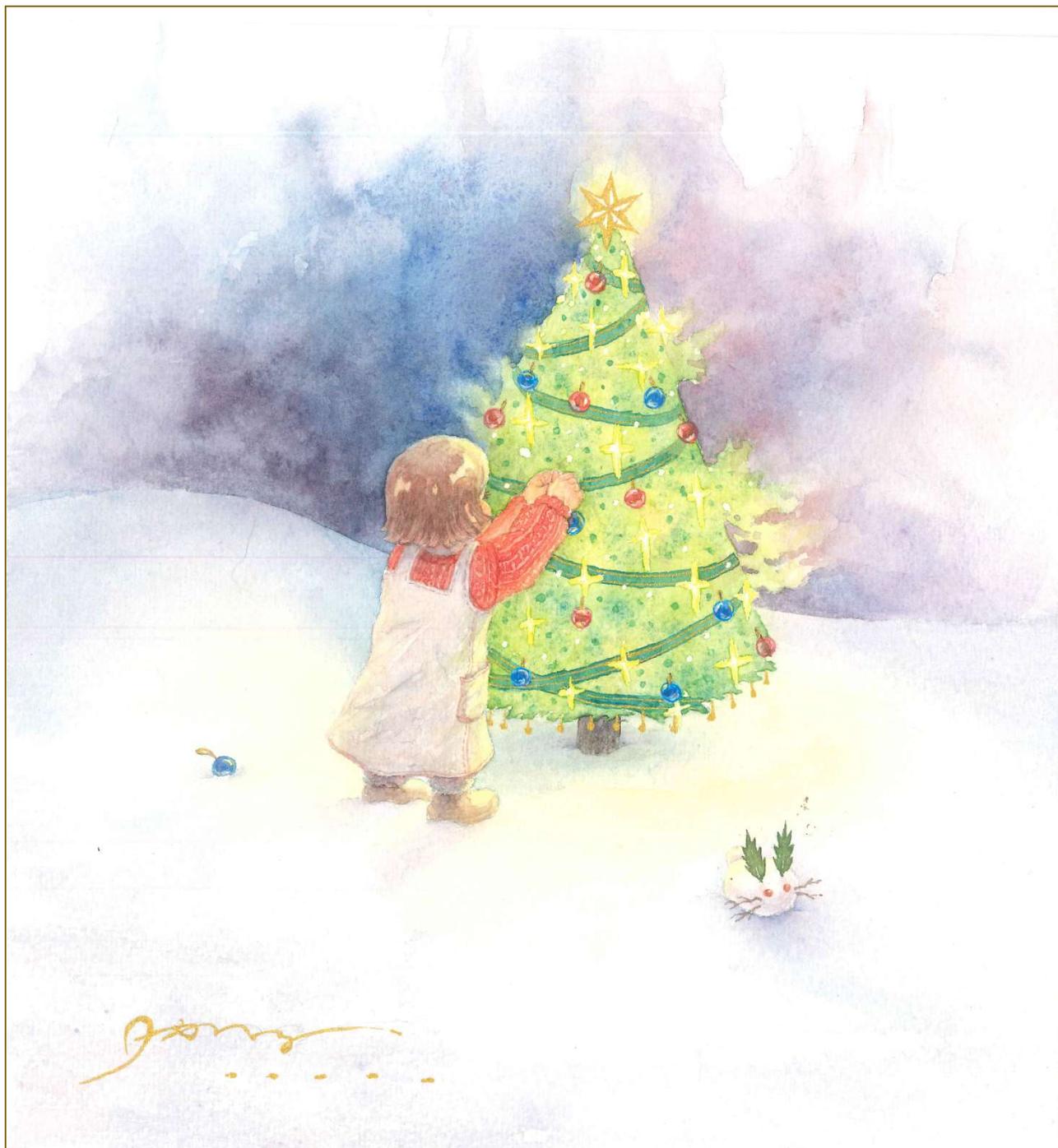
あんず居宅介護支援事業所 ☎047-701-5558

ケアステーションゆず ☎047-701-5506

看護小規模多機能型居宅介護さんしょう ☎047-710-0331

幸樹会本部 ☎047-701-7550

〒270-2254 千葉県松戸市河原塚 411-1 幸樹会館



絵・高橋 聖大



地域交流カフェ クリスマス会

12月21日(火)、12時から、さんしょうリビング

●食事会、岡野牧師のお話、聖歌隊合唱、職員のだしものなど●

山川で遊んだ幼少時代。つらい丁稚奉公も経験し、一生懸命働いた。

岩本 正さんにお聞きしました

岩本正さん(84歳)は、栃木県栃木市出流町(当時は大字)に5人兄弟の3番目として生まれました。(聞き手:岩橋 多恵子)

大自然の中で過ごした少年時代

「“でながれ”と書いて“いずる”って読むんだ。バスなんて一日3本しか来ないんだよ」

正さんは、山々や川に囲まれ自然豊かな環境の中で育ちました。「山では栗拾い、きのこや山菜採り。川は水がきれいので岩魚やハヤ(鯉科の淡水魚)を獲ったよ」

山には真竹が豊富で、それをいくつもの樽いっぱい塩漬けにすると長持ちするそうです。傍らにいた長女さんの夫が、「これがめっちゃうまいんですよ!」と思いき出されていました。

実家は山仕事で生計を立てていました。

「山をたくさん持っていたから木を売るといいお金になるんだよ」と正さん。男性のほとんどは山仕事をしていましたが、長男以外は中学を卒業すると丁稚奉公に出ることが習わしでした。

つらかった奉公時代

中学卒業後、16歳でお母さんに連れられ上京し、神田岩本町の既製服の間屋に丁稚奉公に入りました。

「母親と東京に出たときは淋しかったなあ。奉公してたときが一番つらかった」

冬の寒い日も朝早くから冷たい雑巾がけ。お店の掃除をして、食事は一番最後でした。「いつも冷たいご飯だったよ。でも慣れてきたら女中さんが机の下からこっそり温かいご飯を出してくれたなあ」

それでも、すぐに運転免許を取り(当時は16歳で軽乗用車の免許が取得できた)、仕立屋さんに持って行ったり、営業のような仕事で認められるようになりました。

「田舎に帰ることができたのは盆と正月だけ。親たちは、すぐに音を上げて帰ってくると思っていたらしい。よく辛抱したなあ」

一生懸命やっていたら信用される

その後、運転の腕を買われ、松戸市の紙敷で運送業を営んでいたすぐ上のお兄さんを手伝うことになりました。

LPガスを取り扱う資格も取得し、タンクローリーに千葉や川崎の基地からガス

を積んで、ガスのつながらない長野県などまで長距離を運びました。危険物を積んでいるため安全運転に気を遣いました。当時は12メートルに及ぶタンクローリーを駐車できる場所もなく、トイレや休憩を我慢する生活が続きました。それでも真摯に働き、信頼を得ていきます。人当たりの良さから、いつもお客さんに謝る役でもあったそうです。

「一生懸命やっていたら信用される。信用が第一だよ」

今が一番幸せ

正さんは現在、長女夫婦・お孫さんと一緒に暮らしています。いつも長女さんの夫が選んだ若々しい服装でいらっしゃいます。「よく働いたなあ」と振り返りますが、「今が一番幸せですね?」と尋ねると「(お嬢さんを差し)かず君が優しいからね」と仰いました。「家族に迷惑をかけないで元気で過ごすことが目標」と、週3回の腎透析を受け、リハビリにも頑張っているいらっしゃいます。



第6回 運動会 生き生き

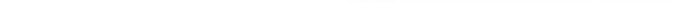


10月19日に、第6回運動会がさんしょうのリビングフロアで、開催されました。種目は、玉入れ・ふうせんバレー・キックボウリングの3種目。競技が開始されたたん、参加された利用者の皆さん、凄く生き生きと若き日を思い出したように、積極的に動かされていました。2種目白組、1種目紅組が勝ち、白組が優勝しました。

来年も楽しく盛大に開きたいですね。(豊永誠容)

素晴らしい実践と景観に感動 だんだん会を見学研修

山梨県北杜市の一般社団法人だんだん会（2016年創立）は、幸樹会と姉妹法人的な存在です。理事長の宮崎和加子さんは、1970年代後半から東京の北千住地域で訪問看護に従事し、訪問看護の全国的な普及・制度化に活躍してきた在宅ケア・認知症ケアの先駆者です。退職後に北杜市に移住し、地域の人々とグループホーム、訪問看護ステーション、定期巡回随時対応訪問看護介護、訪問介護、認知症デイ、リハ特化型デイ、オレンジサロン3カ所（認知症カフェ）、支援付き共生すまい「わがままハウス山吹」を開設し運営されています。「わがままハウス山吹」は国交省のモデル事業の補助金助成を受け、ペンションを改修して開設した新しいかたちの「共生型すまい」です。北杜市には都会から移住した住民も多いですが、ボランティア・住民サークル・地域組織など住民と結びついた「安心して暮らし続けることができる地域づくり」もだんだん会の魅力ある実践です。見学は4回に分散し延べ36人が参加、以下一言感想です。



★宮崎さんという人を巻き込み魅了する力や情熱をもった方に出会えたことに感謝しています。また山梨の自然豊かな環境で心も体もリフレッシュできました。あまりにも自然が素晴らしかったので家族を連れてまた来たいと思います。（からたち薬局・松下泰樹）

★「私たちは看護・介護という言葉は使わない。支援というという言葉を使っている」ということがとてもだんだん会をあらわしていると感じました。私たちもちょうど支援ができていのかしっかりと考えたいと思います。

（ケアステーションゆず・加藤義幸）

★理念を実現する為の宮崎さんのパワーに圧倒されました！（あんず居宅・岡本健吾）

★お話された宮崎和加子さんや職員さん、ご利用者さんが楽しそうにいきいきされ、施設も素敵。景色も壮大で空気もおいしくて癒されました。昼食もおいしく、道の駅や美術館、ガラス工房などの見学もさせていただき、楽しかったです。（介護ショップからたち・武井友恵）

★山梨に移住したいと本気で思ってしまうほど、魅力あふれる宮崎さんとだんだん会さんに癒されました！（あんず居宅・田中和世）

介護福祉士 の こころ

ケアステーションゆず・介護福祉士 加藤義幸

前回、岡本さんがこの欄で「幸樹会うんどう部」が参加予定と書いていた「東京エクストリーム、小田原→東京100kmウォーク」の結果報告です。

10月30日、晴天の小田原城址公園を8:30に出発。岡本さんとはコロナ感染対策の関係で同時の出発とはならず、私が少し遅れての出発でした。

24km地点の最初の休憩ポイント平塚しおかぜ公園に岡本さんから40分遅れの13:00に到着。この時点でマラソンの半分以上の距離を歩きましたが、走る時とは違い、足への負担はまだあまりありませんでした。この時まででは…。

100kmを歩き通した！

次の休憩ポイントは、36km地点のテレビの天気予報の映像で映る湘南海岸にある公園。海沿いの道を気持ちよく歩き、足がパンパンになりながらも15:15到着。

次のポイントは56km地点、気が遠くなってきましたが歩きます。日も傾き寒くなってきました。

70km地点の横浜みなとみらい公園付近に22:40到着。ここでようやく岡本さんと顔を合わせることができました。岡本さんが先に出発し私も続きます。このころには眠気も出はじめており、コーヒーを飲みながら歩き続けます。

夜中の1:37に81km地点到着し、3:39に88km地点到着。

左足の膝の裏が限界に近く、この休憩ポイントではお灸が受けられるとのこと、お灸をすえられたいと思い、横になり触診してもらったところ、いつの間にか針治療に変更され「チクッとしますね」と言われビックリ

する暇もなく人生初の針治療が終了しました。気が付くとまた歩き始めており、空も明るくなってきました。

朝の通勤の人もちらほら見える中、東京新橋の朝日新聞東京本社のゴールに6:30頃に到着。岡本さんは前に到着されておりひとと眠りされたとの事。

何とか二人とも100km歩きとおすことができ、夜中に深夜ラジオを久しぶりに聞きながら、夜の街を歩くという非日常感を味わえ、とても深い思い出と筋肉痛の残る大会になりました。（写真右が岡本、左が加藤）





デンマーク便り...④

ラスムッセン 京子

11月15日に、4年毎にある地方選挙が行われました。関心が低く何と67,2%というデンマークとしては低い投票率でした。選挙の結果は、社民主党28,4%、左派21,2%、保守派15,3%、社会人民党7,6%、統一派7,3%、革新派5,6%、デンマーク人民党4,1%、新同盟党3,6%、リベラル1,4%、クリスチャン人民党0,8%等となっています。メッテ・フレデリクセン首相が率いる社会民主党は、全国でマイナス4%の議席を失い、ここ数十年で最悪の地方選挙になりました。左派もマイナス1,9%と衰退し、デンマーク人民党はマイナス4,7%とさらに危機が深刻化しています。保守派が6,5%増進して台頭しています。

メッテ・フレデリクセン首相のミンク殺処命令が現行法を無視していた疑いで捜査中に、携帯電話のショートメッセージの事件前後のものを消去したことが発覚、証拠隠滅の可能性が問われたことが大きく報道されたこともあり、社民主党の支持者が投票を回避したのかも知れません。

島では、新市庁舎建設反対の市長誕生

私の住むボーンホルム島では新市庁舎建設が争点でしたが、社民主党と左派が多数で通過させた建設予算案に市民は納得がいきませんでした。建設に反対する統一派が大きく議席を伸ばしました。地方選挙は、地方の住民の民意に従って行政が行われなければならないので、新市庁舎建設に反対する市民の勝利です。私もこの

物価高で材料費と建設従事者の人件費の高騰もあり、新市庁舎の建設が当初の予算で完成するわけではないと思いました。既存の市庁舎を修理して使用するか、廃校になっている未だ十分に使える建物が島にはいくつもある



のですから、それを利用すればいい事という大半の市民の意見を聞いた統一派の圧倒的な勝利となりました。社民主党の市長から、今まで一度も政治を経験したことのない現職の警察官が、4年間仕事を離れて新市長として市の政治をつかさどることになります。

新型コロナは感染者拡大で11月28日から、またまたバス、電車、スーパー、病院でマスクを着用しなければなりません。

11月28日は直訳すると「第一回の出来事の日」で。クリスマスの序曲が始まります。4本の蠟燭をお飾りにもして家族揃って夕食を摂ります(写真)。

新入職員の紹介

看護師 金子 しのぶ

はじめまして。在宅医療・訪問看護は未経験ですが、新しいことを学びたいと思い11月に入职しました。

まずは、看多機さんしょうで勉強させてもらっています。前職のクリニック勤務が長かったため、経管栄養や褥瘡処置等、医療処置に不安がありますが、皆様に助言していただきながら頑張ります。

どうぞよろしくお願いたします。



さつまいも・落花生収穫まつり



10月29日、前日までの雨が朝方まで続き天候が心配でしたが、午後の出発時は晴天に恵まれ清々しい青空の中で「さつまいも・落花生」の収穫体験をすることが出来ました。参加者のIさんは自宅の庭で野菜を育てている方で当日は落花生の収穫を沢山お手伝いをして下さいました。また、T子さんやKさんは日頃外出する事が少ないとの事で、いつもと少し違う外出を楽しんで頂き、笑顔がとても素敵でした。そして、仲良く休憩に用意した温かいお茶を椅子に座り休憩しながら飲みながらお話をして大変喜んで頂きました。ちょっとした、いつもと違う体験が参加された利用者さん、そして職員も、互いに良い体験になりました。(稲沢克彦)

八柱学習会

○11/19、15名参加。

▼次回学習会予定(「定例日：毎月第3金曜日」)
12月17日(金) 18:30～、幸樹会館2階
「地域ケアの変遷と未来」

1975～2020の時代体験と実践から語る⑤

お話・武井幸穂氏

《参加自由》

職員募集！非営利・働きがいある職場

看護師・介護職員

●無資格の方もご相談を。資格取得支援制度あり
問い合わせ：本部中野まで、☎047-701-7550